

# 護衛艦「かが」艦上での

## トランプ大統領訓示

編集委員会

編集委…2019年5月28日、訪日

中のトランプ米大統領夫妻と安倍首相夫妻が海上自衛隊横須賀基地に停泊中の護衛艦「かが」を訪問視察した。海上自衛官及び米海軍第7艦隊隊員約500名を前に「かが」艦内格納庫で訓示を行った。以下はトランプ大統領の訓示。

ホワイトハウスHPから翻訳した。

まず本日はメモリアルデー（戦没将兵追悼記念日）で、重要な日であるということを書いて、話を始めます。

皆さんご承知のように私は素晴らしく数日を首相と共に過ごしています。彼は偉大なる指導者であり、立派な紳士でもあるのです。本日、ファーストレディと私が、護衛艦「かが」艦上にいることは大変な光栄であります。この艦はなかなか良い船である。みなも良いと思うだろう。私もそう思う。この艦に乗っていると安らぐ。

私にとって、我が偉大な友人である首相、安倍夫人、そして米海軍第7艦隊及び海上自衛隊の精強なる男性・女

性隊員諸君と共にここにすることは大変な喜びであります。

昨晚と今朝、新たな天皇皇后両陛下というとても特別なお二方にお会いできたことは私にとり目を見張るような素晴らしい名誉でありました。そしてお二方は皆さんがみな誇りに思うような偉大なお仕事を日本のためになされていくであろうと思います。

ファーストレディと私は、この機会を借りて、今朝（川崎市）の刺殺事件で犠牲になった方に祈りと哀悼の意を捧げます。全ての米国人は日本の皆さんとともにあり、犠牲者とそのご家族のため心を痛めるものであります。

ハガティ大使ご夫妻、フィル・ソールヤー中將、グレゴリー・フェントンス少將、本日ここに同席して頂き感謝します。

同じく、山村浩海将（訳注…海上幕僚長）、そしてこの立派な艦を指揮している艦長水田英幹一等海佐も本日ここに同席して頂き感謝します。ありがとうございます。

令和という新時代が始まった歴史的なこの瞬間に、ともに自由を信奉する国民同士である日米の同盟関係と友情を祝福するものであります。

米軍と自衛隊はまさにここでそうしているように世界中で、ともに訓練し、ともに貢献し合っています。ここで述べたいのは、米海軍艦隊と同盟国

の海自艦隊の司令部が隣接している世界でも唯一の場所なのだということです。米国と日本の隊員がこの湾に駐屯しているということは、あり得ないほどのパートナーシップによる永続的な力の生きた証なのです。

皆さんご案内のように、日本は最近、最新型ステルス機、世界最高の戦闘機F-35を105機、調達する意向を発表しました。この調達により、日本は我が同盟国の中で最大のF-35の航空部隊を持つこととなります。そして間もなくこの艦が、その最新型航空機を搭載できるように改修されるのです。この最強の航空機により、護衛艦「かが」はこの地域や更なる広域で広範多岐な脅威から米日両国防衛の大きいなる助けになるでしょう。

私の大変すばらしい友人でもある首相に対し、日本の防衛能力改善、それは米国の安全保障の向上にもなるもので、その尽力へ感謝の意を表します。

最後に、ここに集まった精鋭なる米国と日本の隊員の皆さんに、ここでこうしてお話してきたことは私にとって大変良い機会でした。全米国民を代表して、国の護りとして皆さんが遂行してくれるあらゆることに心から感謝の意を表します。有難うございました。